

市民しんぶん 山科区版(拡大版)

やましな 12/15



平成28年10月に山科区制40周年を迎えました。

山科区役所ホームページアドレス
<http://www.city.kyoto.lg.jp/yamasina/>

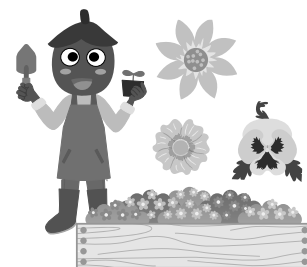
編集・発行 京都市山科区役所地域力推進室
〒607-8511 山科区榎辻池尻町14-2
電話592-3050・FAX502-1639
京都市印刷物第281307号

【目次】

笑顔と花いっぱいプロジェクト	3
京都市ふるさと納税寄付金 区民の皆様の思いを、ぜひ山科区へ.....	5
山科区制40周年記念事業 写真募集！	6
「京・食(きょう・しょく)クッキング」	7
ふれあい“やましな”2017区民ふれあい文化祭 ～区民ギャラリー展示作品募集～	8
ご存じですか「磁気誘導ループ」.....	8
～災害に備えて～ 平成28年度 区総合防災訓練を実施.....	9
2016年大晦日のつどい	10
事前予約必須 マイナンバーカード・通知カードの 日曜臨時交付のご案内	10
京都いつでもコール	11
年末年始の業務案内.....	12
情報掲示板	14
第28回市民スポーツフェスティバル.....	20
市チャンピオン大会(女子バレーボール).....	20
フグによる食中毒に注意しましょう!!.....	21
「山科“きずな”支援事業」第2次交付事業を決定！	21
生活安全スポットニュース その「電話」待って詐欺かもしれません!!	22
「児童扶養手当」の加算額が変わります	22
ワンコインでうけられる歯周疾患予防健診	22
第45回 連載 区民活動きずなりレー	23

○笑顔と花いっぱいプロジェクト

山科区では、地域を挙げた安心・安全の取組が活発に行われており、この結果、平成27年までの4年間で区内の刑法犯認知件数(犯罪の数)が4割以上減少するなど、大きな成果を挙げています。



この安心・安全の取組をさらに推進するため、まちを花でいっぱいにする運動をスタート。初年度の今年度は、五条通の新大石道から東IC付近の歩道に、色とりどりの花が植栽された1,800個のプランターを設置しました。



犯罪は、清掃が行き届き、きれいなお花が育てられているところでは起こりにくいとされています。地域ぐるみで花と笑顔があふれるまちを築き、安心・安全なまちの実現を目指します。

11月27日、プランターの設置を記念し、オープニングセレモニーを開催しました。



活発な区民ぐるみの取組で、犯罪数が大きく減少している山科区。今後も、犯罪が起こりにくく美しいまちづくりを、共に進めてまいりましょう。

京都市長 門川大作

プランターが設置されるまでに…

9月下旬から、区内の小学校、幼稚園、障害者施設など44の施設の皆様に、花の植栽と育成にご協力いただきました。



自治連合会や山科おやじの会の皆様などに、プランターの運搬と設置にご協力いただきました。

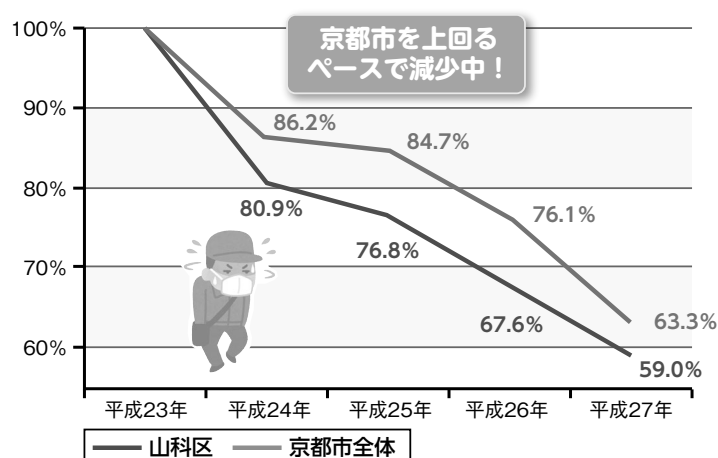
プランターのうち1,000個には、「第40回全国育樹祭」で使用された木枠を京都府から譲り受け、取り付けています。



●問い合わせ先／

区まちづくり推進担当(電話592-3088)

京都市と山科区の刑法犯認知件数の比率(平成23年～平成27年)



山科区の刑法犯認知件数

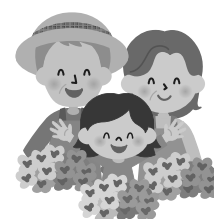
年	H23	H24	H25	H26	H27	H28(※)
刑法犯認知件(件)	2,091	1,691	1,605	1,413	1,234	753

※平成28年10月末現在

一緒に取り組みませんか？

「花と緑のまちづくりサポーター」募集中！

「笑顔と花いっぱいプロジェクト」で植栽されたお花の世話や、区役所や東部文化会館の花壇への植栽に取り組んでいただく「花と緑のまちづくりサポーター」を募集しています。



●対象／区内在住または、区内に通勤(通学)されている方

●申し込み方法／①氏名、②郵便番号・住所、③電話番号、④FAX番号(お持ちの方のみ)を添えて申し込み先へ

●申し込み・問い合わせ先／ふれあい“やましな”実行委員会事務局(区まちづくり推進担当(〒607-8511(住所記入不要)電話592-3088 FAX502-8881))

○京都市ふるさと納税寄付金 だいすきっ! 京都。寄付金 区民の皆様の思いを、ぜひ山科区へ

山科区では、寄付金を「笑顔と花いっぱいプロジェクト」(山科区制40周年記念事業)など、区の魅力向上や、安心・安全の取組など、山科区のまちづくりに活用します。

申し込みの際は、「地域振興“山科区”」をご指定ください。

寄付をすると…

寄付金額が2千円を超える分は、一定限度額まで、所得税
および住民税から全額控除されます

(例)10,000円寄付すると8,000円が税金から控除

⇒自己負担は2,000円

(収入や家族構成により異なります。寄付金控除には、確定申告等
の手続きが必要です。)



12月25日(日)まで

宿泊券・特選品が当たるキャンペーン開催中

期間中、京都市に1万円以上の「ふるさと納税寄付金」をしていただいた方の中から抽選で、市内ホテル宿泊券や区内のお店にご提供いただいた地域の特選品等などが当たるキャンペーンを実施しています。この機会をお見逃しなく!



鮎匠さわはら スイス菓子ローヌ
「手づくり京飴3入りセット」 「サブレ20枚入」

寄付の申し込み、特選品等の詳細は区役所等で配架中のチラシまたはホームページへ

●問い合わせ先

区総務・防災担当(電話592-3066) 市地域自治推進室(電話222-3048)

○山科区制40周年記念事業 写真募集!

「光のアートフェスタin山科」や、「山科疏水花見大会」など、「山科区制40周年記念事業」であなたが撮影した思い出の写真をお寄せください!

●募集期間 / 12月15日(木)～1月20日(金)

●応募作品

- ・山科区制40周年記念事業で撮影した写真
- ・5MB以下のデジタルデータ(jpeg、png等)
- ・1人5枚まで

※人物等被写体の写真は要事前承諾。

撮影機材不問。



山科疏水花見大会



光のアートフェスタin山科

山科区制40周年記念事業

- ・山科疏水花見大会
- ・じっちゃんとおぼく・わたしの夏休みプラン
～清水焼と地産野菜クッキング体験教室～
- ・やましな古代体験教室
- ・やましなサマーコンサート
- ・光のアートフェスタ in 山科
- ・山科赤ちゃんフェア など

●申し込み方法 / データをメールに添付し、件名に「40周年記念事業写真」、本文に「氏名(ふりがな)、電話番号、作品のタイトル、撮影事業(イベント)名」を記入しご送付ください。

※お寄せいただいた写真は、区役所等で展示するほか、区役所ホームページ等に掲載する予定です。

- 申し込み・問い合わせ先／区総務・防災担当(電話592-3066 メール：yamashina@city.kyoto.lg.jp)

～明日につながる今日の食、明日につなぐ京の食～

○「京・食クッキング」

健やかな生活に欠かせない朝食を充実させる工夫が詰まった食育セミナーです。料理初心者の方もお気軽にご参加ください。

- 日時／①1月25日(水)②2月8日(水)

①・②いずれも午前10時～午後1時

- 場所／区役所2階栄養室

- 内容／講話「元気な一日は朝ごはんから」
調理実習「簡単バランスクッキング」

- 対象／区内在住で18歳以上の方

- 定員／①・②各20名(先着順)

- 費用／500円

- 持ち物／エプロン、三角巾、手ふきタオル

- 申し込み方法／12月19日(月)から電話または来所

- 申し込み・問い合わせ先／

区保健センター成人保健・医療担当(電話592-3477)



健康長寿のまち・京都

〈献立〉

- ◆ごはん
- ◆たらの野菜蒸し
- ◆旬野菜のゆずみそかけ
- ◆畑菜のからし和え
- ◆大根の柚子風味
- ◆野菜きんつば

*変更になる場合があります。

○ふれあい“やましな”2017区民ふれあい文化祭 ～区民ギャラリー展示作品募集～

- 展示日時／2月12日(日) 午前10時～午後4時30分
- 展示会場／東部文化会館 創造活動室
- 募集作品／
 - ①絵画：「日本画」、「洋画」、「水彩画」、「版画」で30号(91cm×62.5cm)以内。額装および軸物のこと
 - ②書道：「軸物」、「額装」、「色紙」、「短冊」で半切以内
 - ③写真：モノクロ、カラーは不問。ワイド四つ切り以内。パネル仕上げまたは額装のこと。人物等被写体の写真は要事前承諾
 - ④リサイクルアート：不用品を使った実用性のある作品で、立体型は、50cm×50cm×50cm以内。平面型は、一辺が1m以内のこと※各部門とも先着30点。一人1点で未発表のものに限る(リサイクルアートはグループ出展可。ただし1グループ1点)
- 応募資格／区内在住または区内に通勤・通学されている方(プロを除く)
- 申し込み方法／12月15日(木)から26日(月)までに、申し込み先で用紙を記入の上、提出
- 表彰／審査会において、各部門の優秀作品を決定し、賞状および記念品を贈呈(リサイクルアートのグループ出展は賞状のみの贈呈)
- 表彰内容／ふれあいやましな賞1点、準ふれあいやましな賞2点、優秀賞3点程度
- 表彰式／2月12日(日)午前10時30分ごろから東部文化会館ホールにて
- 申し込み・問い合わせ先／区まちづくり推進担当(電話592-3088)

○ご存じですか「磁気誘導ループ」

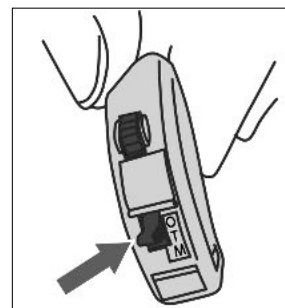
磁気誘導ループ(磁気ループ)とは、補聴器等を使用されている方の「聞こえ」を支援する設備です。

補聴器を使用されている方にとって、周囲が騒がしい場所では人の話す音声の聞き取りが難しい場合があります。

磁気ループを用いると、マイクを通した音声を直接補聴器や人工内耳へ伝えることができ、講演や会議の場で、講師や発言者の声をクリアに聞くことができます。

磁気ループの音声の聞き方

設置施設で補聴器等のスイッチを「Tモード」に切り替える(補聴器等の機種により異なる場合あり)。



区内の設置施設

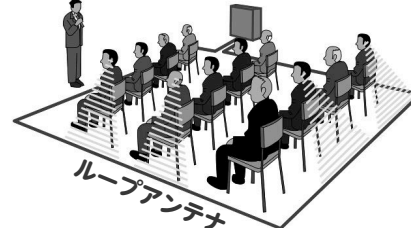
- ・山科区役所
- ・東部文化会館
- ・アスニー山科

※区外の設置施設や、各施設での利用方法の詳細はお問い合わせください。

●問い合わせ先

区総務・防災担当(電話592-3065)
市障害保健福祉推進室(電話222-4161)

■使用イメージ ループアンプ



○～災害に備えて～

平成28年度 区総合防災訓練を実施

11月13日、勸修小学校において山科区総合防災訓練を実施しました。訓練では、約300名の区民の皆様のご参加のもと、避難所運営などの訓練が行われたほか、区内の燃料卸売業者 株式会社FUKUDAと、区役所との「災害時における電気の供給に関する協定」の締結式が行われました。

同協定は、災害時に同社が、区内の避難所等に、蓄電機能付電源車両で電源の供給を行うもので、山科区の災害時における更なる備えとなることが期待されます。

災害は、突然やってきます。今一度、いざという時の対応や、避難所や地域の集合場所の位置を確認するなど、災害に備えましょう。



●問い合わせ先／区総務・防災担当(電話592-3066)

広域避難場所の指定解除

広域避難場所(※)の一つである「洛東自動車教習所」を、11月21日付で同避難場所から解除しました。

(※)大きな公園など、地震などで大規模な火災が発生した場合に、身を守るために避難する場所のこと

○2016年大晦日のつどい

ひとりボッチでなくみんなで楽しく新年を迎えよう。飲み物・おせち料理の差し入れ大歓迎！運営ボランティアも募集中です。

●日時／12月31日(土)午後0時～3時

●会場／山科総合社会福祉会館2階

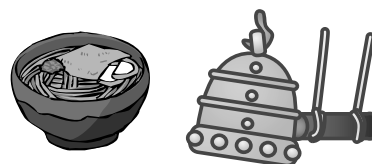
●費用／500円

●内容／開幕太鼓、マジックショー、演芸、ビンゴゲーム大会、会食(年越しそば、お雑煮)など

※運営ボランティアの申し込みは問い合わせ先へ

●問い合わせ先／山階社会福祉協議会

2016大晦日のつどい実行委員会事務局(電話581-1352)



○事前予約必須

マイナンバーカード・通知カードの
日曜臨時交付のご案内

●日曜臨時交付日／①12月25日(日)②1月29日(日)③2月26日(日)
④3月26日(日)

●交付時間／午前9時～正午

●予約方法／平日の午前8時30分～午後5時に予約先へ

※予約枠には、限りがありますので、お早めにご予約ください。

※マイナンバーカードの交付通知書兼照会書の受け取り期限が過ぎている方や、通知カードをまだ受け取られていない方は至急、お問い合わせください。区役所に保管中のカードは、お受け取りいただくことが可能です。



なお、通知カードは、平成29年3月31日まで保管した後、廃棄します。

●**交付場所・予約・問い合わせ先**／

区市民窓口課マイナンバー担当(区役所⑨窓口)

(電話0570-07-2372)※つながらない場合は(電話592-3050)

市政情報総合案内コールセンター

○**京都いつでもコール**

受付時間 午前8時～午後9時(年中無休)

電話(075)661-3755、FAX(075)661-5855

おかけ間違いにご注意ください

電子メール(ホームページから)



京都いつでもコール

検索

総人口／	135,101人
男性／	64,076人
女性／	71,025人
世帯数／	60,753世帯
平成28年11月1日現在 (山科区推計人口)	

○ 年末年始の業務案内

— 申込・証明発行等の手続きはお早めに—

年末年始の各施設の休みの期間は以下のとおりです。

① 生活関連施設

施設名	休みの期間
区役所(保健センター、福祉事務所等) (電話592-3050)	12月29日～1月3日
証明書発行コーナー (市役所・四条・竹田・山科・北大路・桂・西院・向島・嵯峨・岩倉証明書発行コーナー)	
撤去自転車等保管所	
市営駐車場・市営自転車等駐車場	無休
山科消防署(電話592-9755)	
上下水道局東部営業所 (電話592-3058 FAX501-1746) お客さま窓口サービスコーナー (電話672-7770 FAX 672-7773)	12月29日～1月3日 ※修繕の申し込み、道路上の水漏れ、下水道の取付管の清掃の連絡は電話またはFAXで常時可
深草墓園(電話641-3559)	1月1日～3日 ※参拝のみ可
市立病院(電話311-5311)	12月29日～1月3日(救急外来を除く)

② 市バス・地下鉄

種類	運行状況等
市バス	12月29日～1月3日は休日ダイヤで運行 12月31日は初詣終夜バスを運行
地下鉄	12月30日～1月3日は土曜・休日ダイヤで運行 12月31日は終夜運行。12月30日(金)は、地下鉄深夜便「コトキン・ライナー」の運行はなし
定期券発売所	12月31日～1月3日休み

③急病診療所(受診には保険証をお忘れなく)

診療科目	場 所	受付時間 (12月29日～1月4日)
小児科・内科・眼科・ 耳鼻咽喉科 ※急病に対する応急的 な診察のみ	京都市急病診療所 (中京区西ノ京柁尾町6 (府医師会館1階)) (電話354-6021)	小児科／ 午前10時～午後5時・ 午後6時～午前0時 内科・眼科／ 午前10時～午後5時・ 午後6時～10時 耳鼻咽喉科／ 午前10時～午後5時
歯科	京都市休日急病 歯科中央診療所 (中京区西ノ京柁尾町1(府歯科 医師会口腔保健センター1階)) (電話812-8493)	午前10時～午後5時

④区内の公共施設

施設名	休みの期間
山科図書館(電話581-0503)	12月29日～1月4日
山科青少年活動センター(電話593-4911)	12月28日～1月4日
東部文化会館(電話502-1012)	
山科地域体育館(電話595-9705)	12月29日～1月3日
勧修寺公園(電話501-6241)	
東野公園(電話595-9705)	
アスニー山科(電話593-1515)	

⑤ごみ等の収集

※詳細は12月中旬に配布する「お知らせビラ」またはHPでご確認を。
(12月30日(金)まで・1月9日(月)からは通常の曜日どおり収集)

種類／期間	12/31(土)～ 1/3(火)	1/4(水)	1/5(木)・6(金)
燃やすごみ	収集なし	収集なし	通常の曜日どおり収集
缶・びん・ ペットボトル		収集あり (水・木・金区域を収集)	収集なし
プラスチック製 容器包装		収集なし	
小型金属類・ スプレー缶・雑がみ		収集あり (第1水区域を収集)	
せん定枝 (モデル実施)		収集あり (第1火区域を収集)	

◎その他ごみ

種類	施設・連絡先	休みの期間
大型ごみ受付	(電話0120-100-530、携帯からは電話0570-000-247)	12月29日～1月3日(年内収集の受付は12月25日まで)
持込ごみ(有料)	南部クリーンセンター (電話611-5362) 東北部クリーンセンター (電話741-1003)	12月31日～1月3日
犬・猫などの死体受付	(電話0120-100-921、携帯からは電話0570-000-614)	
臨時し尿収集	生活環境美化センター (電話681-5361)	12月31日～1月3日(年内収集の申込み受付は12月23日まで)

○情報掲示板

福 祉

■重度障害のある方への手当等の支給

重度障害のある方に次の手当等を支給。申請方法等の詳細はお問い合わせください。

①特別障害者手当

対象 日常生活で常時特別な介護が必要な20歳以上で在宅の重度障害者。支給額月額26,830円。

②障害児福祉手当

対象 日常生活で常時介護が必要な20歳未満で在宅および入院中の重度障害児。支給額月額14,600円。

③外国籍市民重度障害者特別給付金

対象 旧国民年金法の国籍条項により障害者年金を受給できない重度障害のある外国籍市民。支給額月額41,300円。

※①～③いずれも所得制限あり。年4回払い。

問い合わせ先 区支援課支援第二担当(電話592-3243)

■小児慢性特定疾病医療受給者証の継続申請

小児慢性特定疾病医療費の助成を受けられている方の承認期間は、平成29年3月31日までです。引き続き医療費助成を希望される方は、申請書類および税証明書類等を平成29年2月3日(金)までに問い合わせ先に提出してください。

問い合わせ先 区保健センター母子・精神保健担当(電話592-3479)

保険・年金

■社会保険料控除申告をお忘れなく

平成28年中に納付された①国民健康保険、②後期高齢者医療制度、③介護保険、④国民年金の保険料は年末調整や確定申告で「社会保険料控除」として全額が所得から控除されます。

問い合わせ先

①・②／区保険年金課資格担当(電話592-3105)

③／区福祉介護課介護保険担当(電話592-3290)

④／中京年金事務所(電話256-3314)

■国民健康保険・後期高齢者医療制度からのお知らせ

保険料の納付は口座振替が便利です。お申し込みは次の①・②を持参のうえ、金融機関、郵便局または問い合わせ先へお越しく下さい。

①国民健康保険記号番号または、後期高齢者医療被保険者番号と徴収番号が分かるもの(領収書・納入通知書等)

②預(貯)金通帳・口座の届出印

※特別徴収による納付の方で、口座振替への変更を希望する場合、問い合わせ先に申し込みと併せて納付方法の変更をお申し出ください。

問い合わせ先 区保険年金課資格担当(電話592-3105)

お知らせ

■献血

日時 1月12日(木)10:00～11:30・12:30～16:00。

場所 フレスコ山科店変形交差点角。

問い合わせ先 区保健センター管理担当(電話592-3474)

相談

■国民健康保険夜間納付相談

夜間の開庁日を設けています。普段お仕事等でお越しになれない方もこの機会にお越しく下さい。

日時 12月20日(火)17:15～19:30。

場所 区保険年金課⑦窓口。

問い合わせ先 保険年金課徴収推進担当(電話592-3107)

■弁護士による京都市民法律相談

日時 毎週水曜日(閉庁日を除く)。

予約方法 相談日の週の月・火曜日の8:30～17:00または、相談日当日の8:30～14:45に問い合わせ先に電話または来所(定員になり次第、受付終了)。

場所 区第2会議室。

定員 12名。

問い合わせ先 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

■無料行政相談

日時 1月12日(木)13:30～16:00。

場所 区第2会議室。

問い合わせ先 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

■行政書士の市民困りごと無料相談

日時 12月20日(火)14:00～16:00。

場所 区第2会議室。

問い合わせ先 京都府行政書士会第6支部事務局(電話692-2500)

イベント・講座

お問い合わせは各施設まで

山科図書館(電話581-0503)

■赤ちゃんの会ートコトコくらぶー

おやこで整体体操

日時 1月16日(月)11:00～。

■テーマ図書の展示と貸出

1月は、一般書「寒さ対策」、絵本「えと・とり」。

移動図書館(電話801-4196)

■「こじか号」巡回

12月21日(水)

10:00～10:40 場所 大塚小。

11:00～11:40 場所 大宅小。

12月26日(月)

10:00～10:50 場所 西野山分譲集会所前。

11:10～11:40 場所 山階南小。

13:00～13:40 場所 陵ヶ岡小。



山科地域体育館(電話595-9705)

■体組成測定会

体組成(体脂肪率・筋肉量・基礎代謝・内臓脂肪・BMI)の無料測定会。

日時 12月24日(土)10:00～15:00。

場所 当館。

対象 16歳以上の方(ペースメーカー使用中の方を除く)。

定員 60名(先着順)。

費用 無料。

申し込み方法 不要。

■バレーボール教室

日本体育協会公認指導員による教室。

日時 12月24日(土)9:30～12:30。

場所 当館。

定員 50名(先着順)。

対象 市内在住の小学生。

費用 500円。

申し込み方法 当館に電話。

■トレーニングジム初心者講習

トレーニングマシンの使い方や、トレーニング方法を学べる講座。

日時 毎週月曜・木曜日：13:30～14:30(13:15受付終了)・毎週火曜・
金曜日：10:00～11:00(9:45受付終了)。

場所 当館。

定員 各曜日先着5名。

費用 500円(ジム入場料込)。

申し込み方法 当館に電話または来館。

山科中央老人福祉センター(電話501-0242)

■クリスマス合唱コンサート

同志社大学学生合唱団「コール・フリューゲル」によるコンサート。

日時 12月24日(土)13:30～15:00。

場所 当センター。

申し込み方法 不要。

アヴェマリア幼稚園(電話592-6404)

■地域子育て支援事業

ひよこグループ「楽器で遊びましょう♪」

日時 1月18日(水)14:00～15:30。

対象 1.5歳～未就園親子。

費用 親子で200円。

申し込み方法 1月12日(木)までに当園へ。

行政相談委員の功績が認められる

行政相談委員(山科区担当)の山口雅氏が、これまでの功績を認められ、総務大臣表彰を受賞されました。

問い合わせ先 区まちづくり推進担当(電話592-3088)

○ 第28回市民スポーツフェスティバル ソフトボール大会でアベック優勝の快挙

11月3日、西京極総合運動公園で第28回市民スポーツフェスティバルが開催され、山科区からは各種大会に32チーム、約300名が出場しました。



ソフトボールの聖地「わかさスタジアム」で行われたソフトボール大会において、一般の部で百々チームが、壮年の部で山階南チームが優勝するなど、各種目で山科区のチームは大いに健闘し、総合第4位に輝きました。

● 種目別成績(入賞以上)

◆ ソフトボール

[一般の部] 優勝：百々

〈決勝：百々 6対2 桃山東〉

[壮年の部] 優勝：山階南

〈決勝：山階南 5対3 桂川〉

◆ ソフトバレーボール

優秀チーム：山階・鏡山B・

陵ヶ岡A・大宅B・百々A・小野A

◆ ペタンク

優秀チーム：山階・鏡山A

● 問い合わせ先／区まちづくり推進担当(電話592-3088)



▲ 百々体振チーム



▲ 山階南体振チーム

○ 市チャンピオン大会(女子バレーボール)

11月20日、ハンナリーズアリーナで開催された同大会に、山科区からは、「山科区民チャンピオン大会」で優勝した山階南チームが2年連続で出場しました。同チームは、昨年度王者の貫禄を見せ、1・2回戦を勝ち進みましたが、準決勝で昨年度の決勝戦の相手である本能チーム(中京)に惜しくも敗れ、3位となりました。



●問い合わせ先／区まちづくり推進担当(電話592-3088)

※11月13日開催の第26回山科区民ニュースポーツ祭の結果は、
1月15日号でお知らせします。



○フグによる食中毒に注意しましょう!!

毎年この時期、釣ったフグを素人が調理することによる食中毒事件が、全国的に発生しています。

フグは種類により、卵巣や肝臓以外にも、猛毒のテトロドトキシンが含まれているため、最悪の場合、死に至ることがあります。

フグ毒は熱や酸に強く、通常の調理方法では無毒化しません。食用できるフグの種類や食用部位の判断は、フグ処理師等の専門家に任せ、釣ったフグを素人判断で絶対に食べないようにしましょう。

●問い合わせ先／区保健センター衛生課(電話592-3489)

○「山科“きずな”支援事業」第2次交付事業を決定!

主体的なまちづくり事業に補助金を交付する「山科“きずな”支援事業」の平成28年度第2次交付事業を次のとおり決定しました。

●問い合わせ先／区総務・防災担当(電話592-3066)

交付事業一覧



採択事業	採択団体
子育て支援コンサート 「みんなでくつろぐコンサート～“ほんもの”の音楽を楽しもう～」	シアターアカンパニ運営委員会
坂上田村麻呂を活用した地域活性化	坂ノ上田村麻呂公園愛護会
高齢者認知症予備軍のスマホ学習会と研修会	特定非営利活動法人山科未来地区E-wa(い～わ)!!山科
AWR 介護生活安定・介護離職防止事業	AWR「もうひとつの働き方・もうひとつの生き方」協議会
山科区内の小学生による1,000人の提灯行列	山科おやじの会連絡会
山科検定	一般社団法人山科経済同友会
笑人カフェどんげね?～子ども食堂～	笑人 Wa-Road

※それぞれの取組は、下記の「きずなりレー」などで随時紹介します！

○生活安全スポットニュース

その「電話」待って詐欺かもしれません!!

～オレオレ詐欺にご用心～

オレオレ詐欺は、特殊詐欺の一種であり、山科区内でも被害が多発しています。



「俺だよ、オレオレ」、「わたし、わたし」と名前を名乗らず、「借金をしてしまった。お金を振り込んで欲しい」という電話が掛かってきたことはありませんか？

このような不審な電話が掛かってきた場合は、絶対に焦ってお金を振り込まず、迷わず警察に相談しましょう。

●問い合わせ先／山科警察署(電話575-0110)

ひとり親のご家庭へ、大切なお知らせ

○「児童扶養手当」の加算額が変わります

平成28年12月支給分から加算額が、増額されます

【第2子】最大月額10,000円に

【第3子以降】最大月額6,000円に



平成29年4月から加算額に、物価の上下に合わせて支給額が変わる「物価スライド制」を導入します

●問い合わせ先／区支援課支援第一担当(電話592-3247)

「お口の健康」忘れないでね！

○ワンコインで受けられる歯周疾患予防健診

●対象／市内在住の満40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の方(年1回)

- 実施場所／指定医療機関(京都市ホームページを参照。対象の歯科医院にはステッカーが掲示してあります)
- 受診方法／指定医療機関に事前に日時等をご確認ください。
- 健診費用／500円(免除制度あり。お問い合わせください)
- 持ち物／年齢が確認できるもの(健康保険証、免許証など)
- 問い合わせ先／区保健センター成人保健・医療担当(電話592-3477)

第45回 みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう！

○連載 区民活動きずなりレー

パパとママのこころ育て広場

(山科“きずな”支援事業補助金交付事業)



京都橘大学心理臨床センターでは、月に1回、乳幼児の親子を対象に、親子で楽しく交流しながら相談もできる子育て支援プログラム「パパとママのこころ育て広場」を実施しています。

担当の濱田先生(同大学健康科学部助教)にお話を伺いました。

「このプログラムは、子育てについて気軽に相談できる場を作ることが目的に、平成23年の当センター開設の年から続けています。特徴は、最大10組という少人数の参加者に対して、臨床心理士でもある教員と保育士に加え、心理学科の学生が子どもにマンツーマンで対応する手厚い体制。プログラムでは、まず参加者みんなと一緒に絵本やパネルシアターなどを楽しんだ後、親子別々になります。子どもはプレイルームで保育士や学生のサポートで自由に遊び、その間、親は子育てで困っていることや心配なことなどをグループワークでお互いにしゃべり合い、必要に応じて私や他のスタッフが助言を行ないます。その後、希望者は個別にスタッフへ相談をすることもできます」。

スタッフからは、子どもの様子を観察したことをもとにお話します。それぞれの子どもの特徴を踏まえた上で、子どもにどう関わればいいのかということなどを臨床心理や保育の専門性を生かしてアドバイスするそうです。



今年度は8回開催する予定ですが、子どもが「また行きたい」と希望し、継続して参加する方が多いそう。継続して関わる中で、それまでおとなしかった子が、自分の気持ちを表現できるようになったり友達と遊べるようになったりする変化が見られるそうです。お母さん同士しゃべったり相談できたりして不安が解消されることが、子どもにもプラスになっているようです。

心理学科の学生はボランティアですが希望者が多いとのこと。在学中から子どもと接することができ、成長を見ることが励みにもつながるようです。

濱田先生によると「まずは気軽に来ていただいて、その中で気になることがあれば相談してください。パパもお気軽に。パパの多いときは、男性の座談会をしたこともありますよ」とのこと。参加者に応じて対応できるのも、手厚い体制があつてのことでしょう。今年度のプログラムは1月21日(土)が最終回の予定です。興味ある方は、ぜひ参加してみてください。(京都市まちづくりアドバイザー佐藤友一)

●問い合わせ先／

区総務・防災担当(電話592-3066)

京都橘大学心理臨床センター(電話574-4367)